

2020年3月11日

北海道新幹線のすべてのトンネル内で携帯電話のご利用が可能となります

- JR北海道は、総務省が推進する「電波遮へい対策事業」について、総務省および公益社団法人移動通信基盤整備協会のご協力のもと、お客様に安全・安心して鉄道をご利用いただけるよう北海道新幹線トンネル内における携帯電話不通区間の解消に取り組んでまいりました。
- このたび、既に携帯電話サービスを開始している青函トンネルならびに新函館北斗駅～木古内駅間の一部トンネルとあわせ、残りのすべてのトンネルについて携帯電話サービスを開始いたします。
- これにより、新青森駅～新函館北斗駅間のすべてのトンネル内において、携帯電話サービスのご利用が可能となります。

1. サービス開始時期

2020年3月25日（水）始発列車からサービス開始予定

2. サービス開始区間

新青森駅～新函館北斗駅間のトンネル内

（これまでにサービス開始しているトンネルとあわせて 合計約 97 km）

3. サービス提供事業者

株式会社NTTドコモ

KDDI株式会社

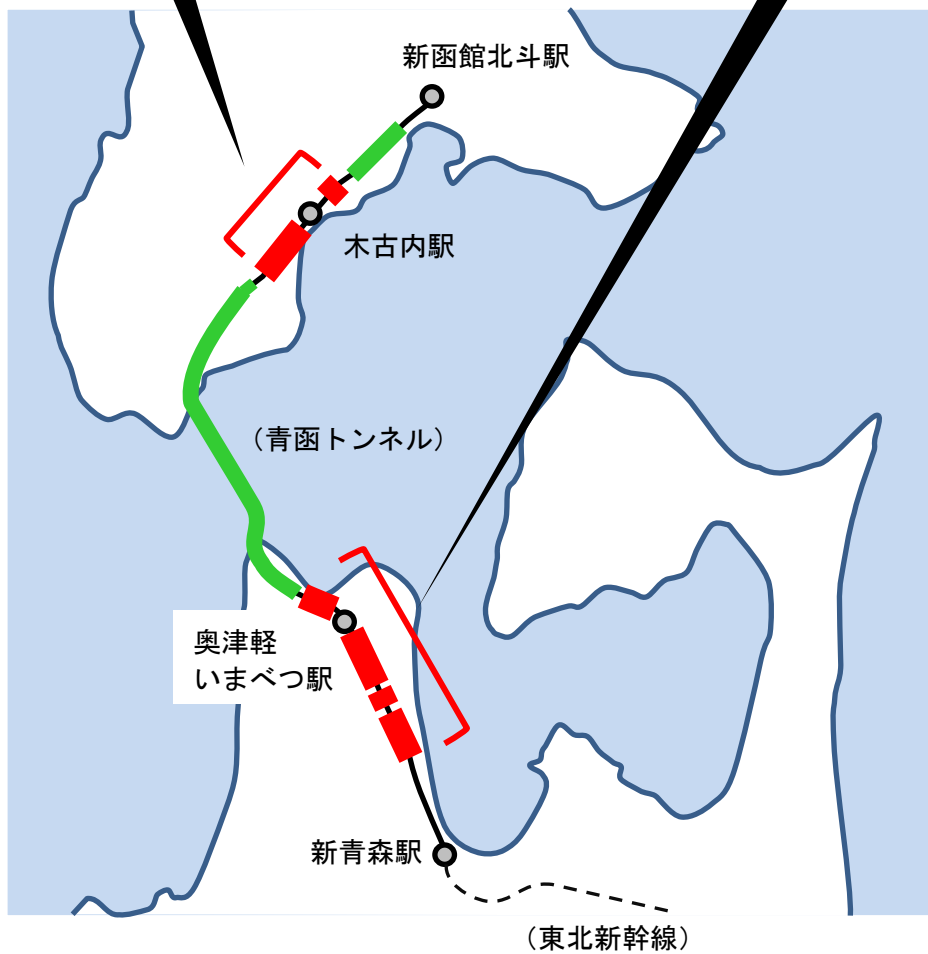
ソフトバンク株式会社

4. 事業概要




トンネルなどの人工的な構造物により電波が遮へいされ、携帯電話などが使用できない地域において、移動通信用中継施設などを設置して携帯電話などを利用可能にするなど、電波の適正な利用を確保することを目的として実施されている「電波遮へい対策事業」に基づく国の補助金を活用した工事を行っています。

(概要図)

2020年3月25日からトンネル内携帯電話サービスが開始となる区間
(下図の赤で着色した区間 約30km)
※これにより、すべてのトンネル区間において携帯電話のご利用が可能となります
(トンネル区間 合計 約97km / 新青森～新函館北斗間 営業キロ 148.8km)



凡例

-  トンネル内携帯電話サービス提供中
-  2020年3月25日からトンネル内携帯電話サービス開始
-  トンネル以外の区間